



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月27日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 4063

URL <https://www.shinetsu.co.jp/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 恭彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 笠原 俊幸

TEL (03) 6812 - 2350

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (補足資料は当決算短信に綴じ込んでいます)

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	656,707	51.2	249,620	93.8	262,633	100.7	184,124	92.3
2022年3月期第1四半期	434,239	20.8	128,818	41.7	130,831	37.4	95,725	38.1

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 305,432百万円(67.1%) 2022年3月期第1四半期 182,795百万円(250.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	446.28	445.98
2022年3月期第1四半期	230.35	230.13

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	4,173,111	3,532,947	81.8	8,333.36
2022年3月期	4,053,412	3,429,208	82.1	8,007.24

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,414,477百万円 2022年3月期 3,326,564百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	150.00	—	250.00	400.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		225.00	—	225.00	450.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,550,000	22.9	825,000	22.0	840,000	21.0	588,000	1,432.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 13 頁「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- |                      |                 |               |
|----------------------|-----------------|---------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2023 年 3 月期 1 Q | 416,662,793 株 |
|                      | 2022 年 3 月期     | 416,662,793 株 |
| ② 期末自己株式数            | 2023 年 3 月期 1 Q | 6,926,727 株   |
|                      | 2022 年 3 月期     | 1,218,008 株   |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計)    | 2023 年 3 月期 1 Q | 412,574,246 株 |
|                      | 2022 年 3 月期 1 Q | 415,565,972 株 |

(注) 2022 年 4 月 27 日開催の取締役会決議に基づき、5,717,200 株 (99,998 百万円) の自己株式を、4 月 28 日から 6 月 20 日に取得しました。また、この 5,717,200 株は、2022 年 11 月 8 日に消却予定です。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 8
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 9
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 11
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 13
(会計方針の変更)	P. 13

(補足資料)

1. 四半期業績の推移	P. 14
2. 設備投資額と減価償却額 四半期推移 セグメント別実績及び年間予想	P. 15
3. その他決算主要項目	P. 16
4. 貸借対照表 前期末比増減の内訳	P. 16
5. キャッシュ・フロー計算書の概要	P. 17
6. 配当金の推移	P. 17
7. 生産拠点別セグメント売上高	P. 18
8. 市場別売上高	P. 18
9. 平均為替レートの推移	P. 18

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日～6月30日)は、国際通貨基金ほかの主要な国際機関の予想を見る限り、世界の経済は岐路に立ったように思われます。景気循環的な調整とインフレ抑止のための条件を付さない金融引締が重なりつつある米国経済とゼロコロナ政策下の中国経済が、その主たる要因とされています。当社は、経済や市場の変化・変動に俊敏にかつ巧みに対処していきます。顧客との意思疎通を密に保ち、顧客にとって価値ある製品の開発を急ぐとともに、揺るぎない品質の製品を安定供給し続けます。その努力の結果として比較優位を保っていきます。

当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

(億円)

	2022年3月期 第1四半期 (4月～6月)	2023年3月期 第1四半期 (4月～6月)	増減
売上高	4,342	<b>6,567</b>	(51.2%) 2,225
営業利益	1,288	<b>2,496</b>	(93.8%) 1,208
経常利益	1,308	<b>2,626</b>	(2.0倍) 1,318
親会社株主に帰属する純利益	957	<b>1,841</b>	(92.3%) 884
ROIC(年換算)	21.5%	<b>35.4%</b>	13.9ポイント
ROE(年換算)	13.3%	<b>21.9%</b>	8.6ポイント
ROA(年換算)	15.2%	<b>25.5%</b>	10.3ポイント
1株当たり純利益	230円	<b>446円</b>	216円

(注) ROIC(投下資本利益率) =  $\frac{\text{税引後営業利益}}{\text{純資産} + \text{有利子負債} - \text{手持資金}}$

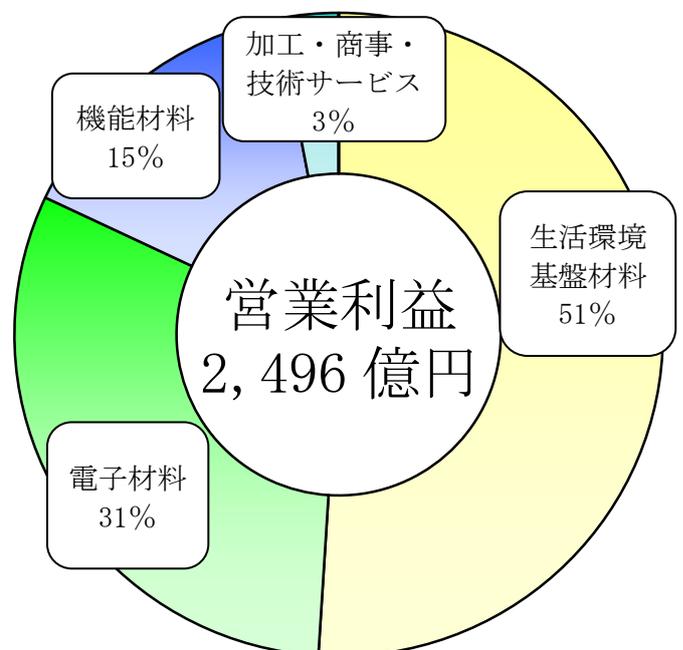
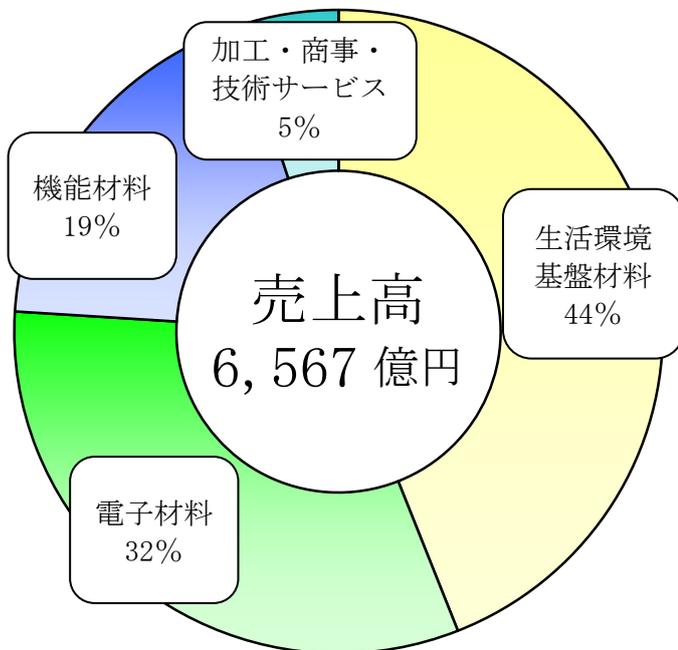
ROIC、ROE(自己資本純利益率)、ROA(総資産経常利益率)の年換算は、それぞれ第1四半期の税引後営業利益、親会社株主に帰属する純利益、経常利益を4倍して算出しています。

※本資料において億円単位で記載している金額は、億円未満を切捨てにより表示しています。

セグメント別売上高と営業利益

(億円)

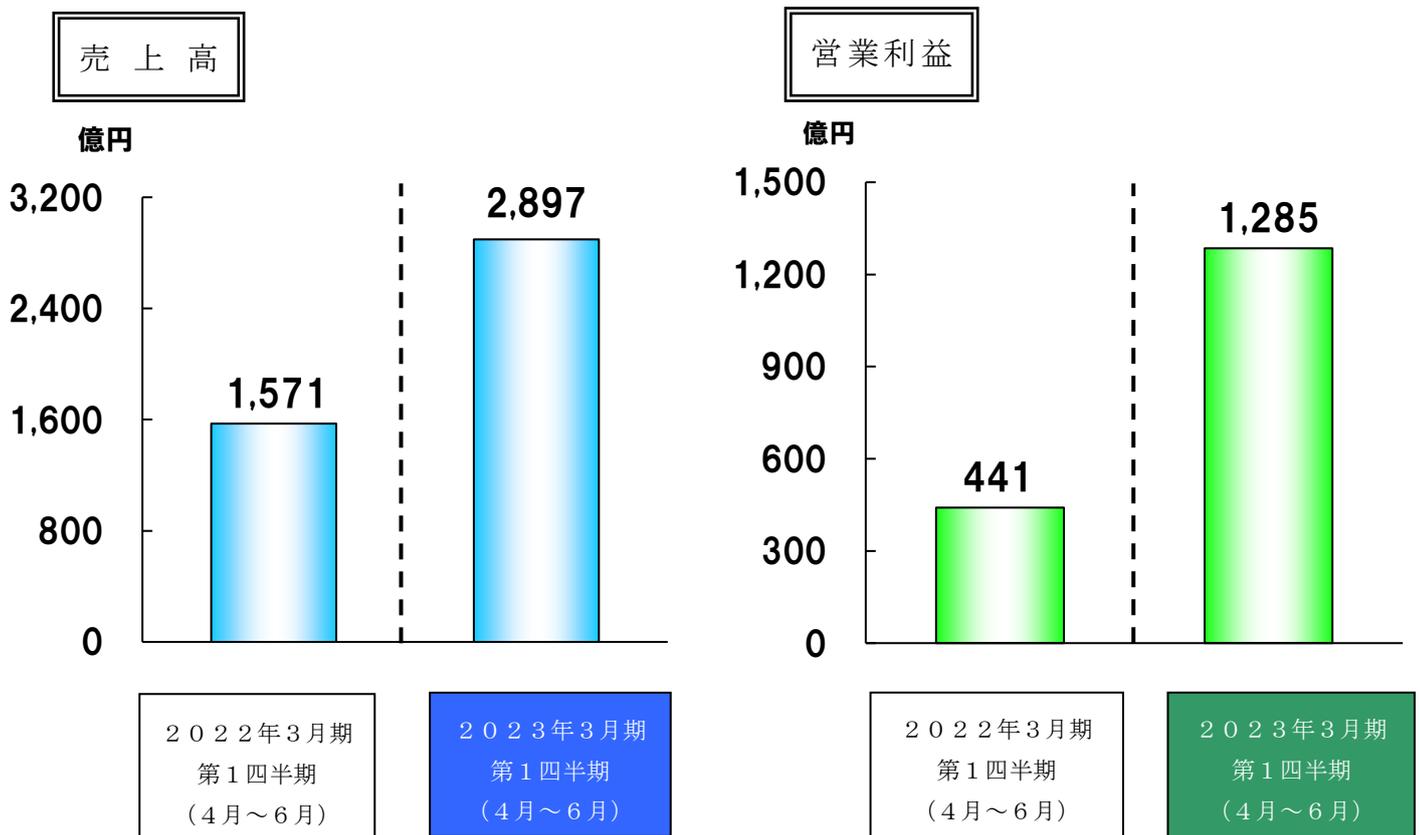
	売上高			営業利益		
	2021年 4月～6月	2022年 4月～6月	増減	2021年 4月～6月	2022年 4月～6月	増減
生活環境 基盤材料	1,571	2,897	(84.4%) 1,326	441	1,285	(2.9倍) 844
電子材料	1,611	2,111	(31.0%) 500	567	775	(36.6%) 208
機能材料	916	1,251	(36.5%) 335	227	367	(61.6%) 140
加工・商事 ・技術サービス	243	306	(25.9%) 63	53	70	(31.1%) 17
合計	4,342	6,567	(51.2%) 2,225	1,288	2,496	(93.8%) 1,208



生活環境基盤材料事業

	2021年 4月～6月	2022年 4月～6月	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	1,571	2,897	84.4
営業利益	441	1,285	2.9倍

塩化ビニルに関しては、需要は4月まで堅調に推移し、5月に入りアジア地域で調整が見られました。その一方でか性ソーダ市況は底堅さを維持しました。俊敏でかつきめ細かい販売に努め、工場の定期修理期間を除き、米国シンテック社を始めとする全拠点でフル操業を継続しました。

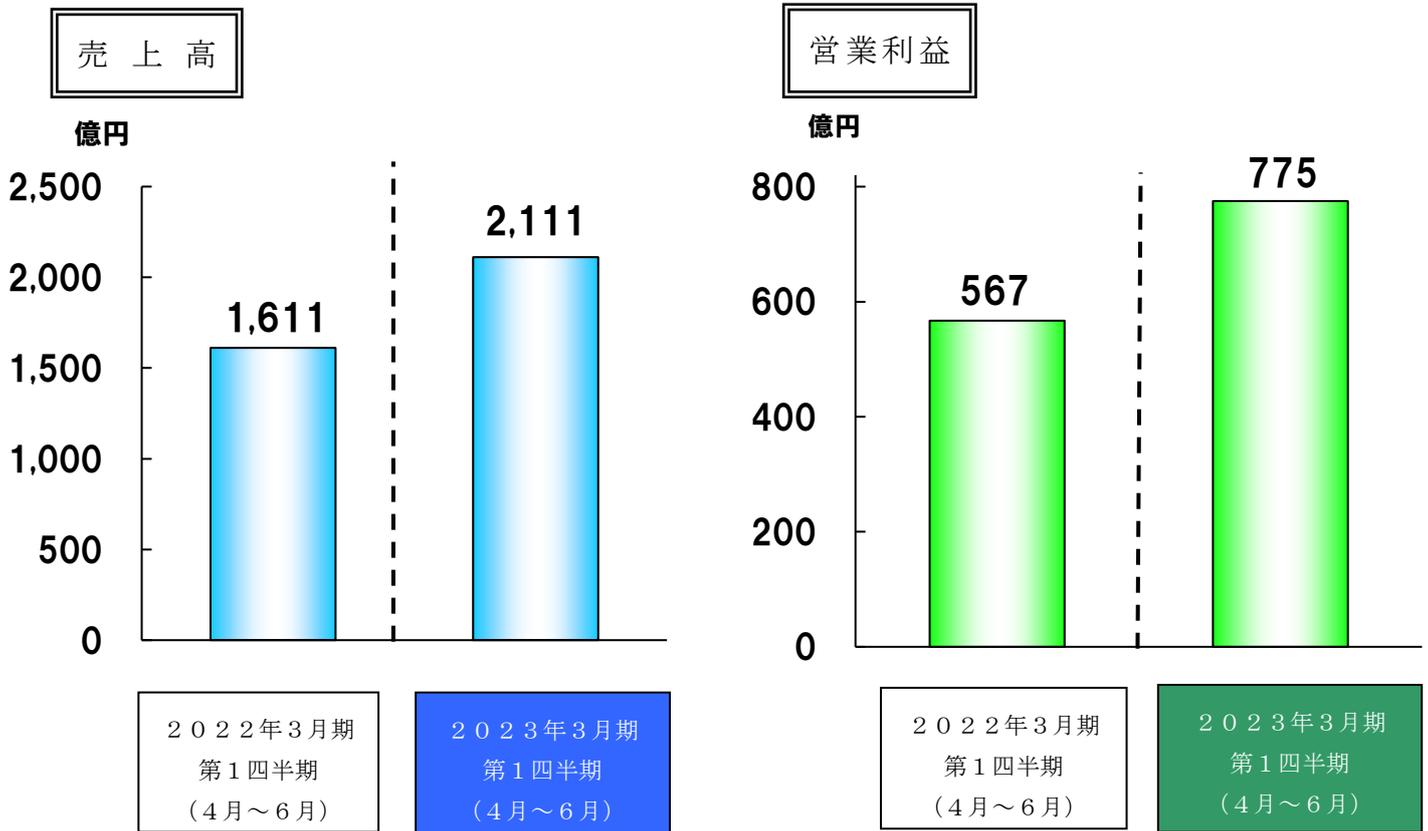


- シンテック社で第二期の新增設工事は計画通り進行中。
- 主要国で依然解消しない住宅不足と社会インフラへの財政投資を背景とした塩ビ樹脂需要を念頭に、景気循環的な現象に対処。
- 米国事業拠点の競争力の活用。

## 電子材料事業

	2021年 4月～6月	2022年 4月～6月	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	1,611	2,111	31.0
営業利益	567	775	36.6

昨年度大きく伸長した半導体市場は、当第1四半期もその勢いを継続しました。顧客からの強い需要に応えるべく、当社はシリコンウエハー、フォトレジスト、マスクブランクス等の半導体材料を最大限出荷しました。希土類磁石は、中国のロックダウンや半導体不足による顧客の操業制限にも関わらず旺盛な需要があり、できうる限りの操業と出荷を行いました。

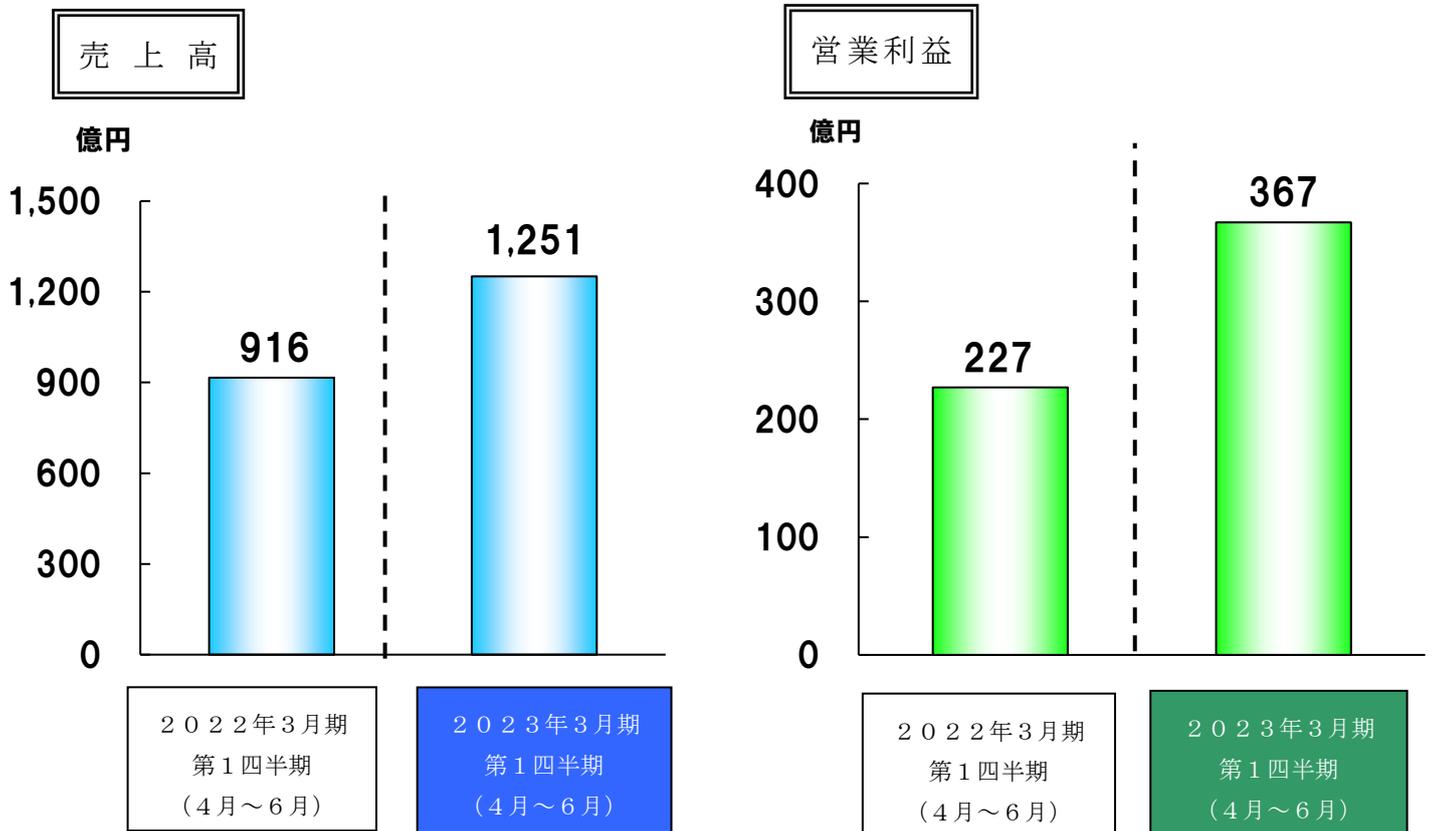


- 顧客情况的な把握と供給責任の成就。
- 「ムーアの法則」を超えようとする様々な技術展開に密着対応。
- 重希土類大幅削減磁石や重希土類無使用磁石ほか、顧客要請を満たす品揃えの拡充。
- 温室効果ガス削減にも必須の効率化・電動化に不可欠な技術の提案と供給体制の強化。

## 機能材料事業

	2021年 4月～6月	2022年 4月～6月	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	916	1,251	36.5
営業利益	227	367	61.6

車載用途、パーソナルケア及びヘルスケア用途を大きく伸ばさせることができました。加えて、特徴のある製品を数多く上市して、販売増を図りました。

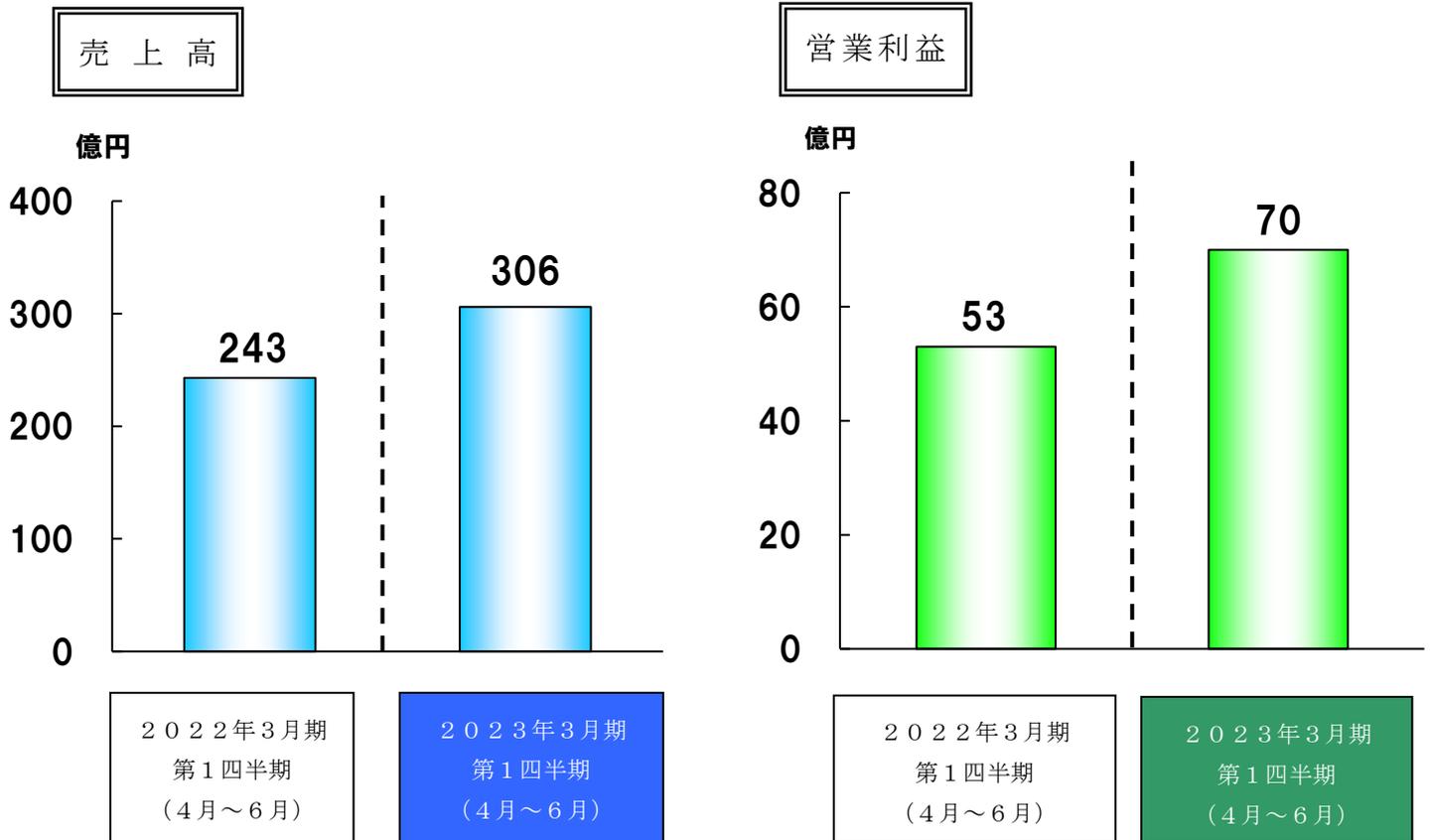


- シリコン技術を活用した課題解決の拡充と供給網強化のための投資の前倒し。
- 環境対応車市場や風力発電市場の伸長に同期した製品開発と供給。
- パーソナルケア用途の拡充。
- 大型製剤案件の獲得。

加工・商事・技術サービス事業

	2021年 4月～6月	2022年 4月～6月	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	243	306	25.9
営業利益	53	70	31.1

半導体ウェハー関連容器は出荷用、工程内用ともに販売順調で、自動車用入力デバイスの販売も好調でした。食品包装用塩ビラッピングフィルムや建設資材など塩ビ関連製品の価格改定を実施しました。



- 半導体ウェハー関連容器の生産能力増強を2022年末までに完成。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

様々な要素が重なり合い、錯綜する情勢下で、2023年3月期通期の業績予想は依然として容易ではありません。その中で、今期の業績予想は以下のとおりとし、各事業の伸長に努めていきます。

(億円)

	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	増減
売上高	20,744	25,500	22.9%
営業利益	6,763	8,250	22.0%
経常利益	6,944	8,400	21.0%
親会社株主に 帰属する純利益	5,001	5,880	17.6%
1株当たり 純利益	1,204円	1,433円	229円

1株当たり 年間配当金	400円	450円	50円
----------------	------	------	-----

※当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

配当金につきましては、中間、期末共に1株当たり225円を予想しています。これにより、年間合計の配当予想は前期より50円増の1株当たり450円となり、8期連続の増配となります。連結業績及び配当の予想は、本日、別途「業績予想および配当予想に関するお知らせ」においても開示しています。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,112,775	1,096,908
受取手形、売掛金及び契約資産	473,513	548,752
有価証券	323,305	250,989
棚卸資産	453,660	498,855
その他	80,539	101,779
貸倒引当金	△5,818	△6,448
流動資産合計	2,437,975	2,490,837
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	788,524	824,197
その他(純額)	501,641	532,460
有形固定資産合計	1,290,165	1,356,658
無形固定資産		
無形固定資産	10,535	10,965
投資その他の資産		
投資その他の資産	320,557	321,158
貸倒引当金	△5,822	△6,507
投資その他の資産合計	314,734	314,650
固定資産合計	1,615,436	1,682,274
資産合計	4,053,412	4,173,111

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	177,682	177,828
短期借入金	13,461	13,333
未払法人税等	73,756	64,374
引当金	4,747	3,624
その他	208,111	220,085
流動負債合計	477,759	479,246
固定負債		
長期借入金	16,940	17,663
退職給付に係る負債	41,469	43,195
その他	88,034	100,059
固定負債合計	146,444	160,918
負債合計	624,204	640,164
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	129,090	129,065
利益剰余金	2,993,026	3,073,289
自己株式	△15,702	△115,563
株主資本合計	3,225,834	3,206,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,841	26,208
繰延ヘッジ損益	△2,535	△2,660
為替換算調整勘定	75,374	183,706
退職給付に係る調整累計額	1,049	1,013
その他の包括利益累計額合計	100,729	208,266
新株予約権	2,733	2,710
非支配株主持分	99,910	115,759
純資産合計	3,429,208	3,532,947
負債純資産合計	4,053,412	4,173,111

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	434,239	656,707
売上原価	264,383	356,189
売上総利益	169,856	300,517
販売費及び一般管理費	41,037	50,897
営業利益	128,818	249,620
営業外収益		
為替差益	-	10,244
その他	3,607	4,531
営業外収益合計	3,607	14,776
営業外費用		
固定資産除却損	538	493
為替差損	365	-
その他	689	1,270
営業外費用合計	1,593	1,763
経常利益	130,831	262,633
税金等調整前四半期純利益	130,831	262,633
法人税、住民税及び事業税	27,143	61,240
法人税等調整額	4,864	5,479
法人税等合計	32,007	66,719
四半期純利益	98,823	195,913
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,097	11,789
親会社株主に帰属する四半期純利益	95,725	184,124

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	98,823	195,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,479	△646
繰延ヘッジ損益	1,082	△109
為替換算調整勘定	80,846	110,056
退職給付に係る調整額	266	△37
持分法適用会社に対する持分相当額	297	255
その他の包括利益合計	83,971	109,518
四半期包括利益	182,795	305,432
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	177,826	291,661
非支配株主に係る四半期包括利益	4,969	13,771

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 31 号 2021 年 6 月 17 日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第 27-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書 (A S C) 第 842 号「リース」の適用)

米国会計基準を適用する在外子会社において、A S C 第 842 号「リース」を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用しています。これによる、四半期連結財務諸表への影響は軽微です。

# (補足資料)

## 1. 四半期業績の推移

(億円)

	2022年3月期					2023年 3月期
	第1四半期 2021年 4-6月	第2四半期 2021年 7-9月	第3四半期 2021年 10-12月	第4四半期 2022年 1-3月	通期	第1四半期 2022年 4-6月
売上高	4,342	5,071	5,423	5,907	20,744	6,567
生活環境 基盤材料	1,571	2,068	2,318	2,613	8,571	2,897
電子材料	1,611	1,744	1,812	1,921	7,089	2,111
機能材料	916	968	1,007	1,064	3,956	1,251
加工・商事・ 技術サービス	243	289	285	307	1,126	306
営業利益	1,288	1,695	1,817	1,962	6,763	2,496
生活環境 基盤材料	441	791	890	1,054	3,177	1,285
電子材料	567	620	651	608	2,447	775
機能材料	227	237	218	264	947	367
加工・商事・ 技術サービス	53	50	59	45	209	70
経常利益	1,308	1,726	1,867	2,041	6,944	2,626
親会社株主に帰属する 当期純利益	957	1,251	1,322	1,469	5,001	1,841
研究開発費	140	133	189	161	624	161
海外売上高	3,271	3,937	4,223	4,637	16,071	5,207
連結売上高に 占める割合	75%	78%	78%	79%	77%	79%

## 2. 設備投資額と減価償却額 四半期推移 セグメント別実績及び年間予想

(億円)

	2022年3月期					2023年 3月期
	第1四半期 2021年 4-6月	第2四半期 2021年 7-9月	第3四半期 2021年 10-12月	第4四半期 2022年 1-3月	通期	第1四半期 2022年 4-6月
<b>設備投資額</b>	<b>467</b>	<b>517</b>	<b>530</b>	<b>622</b>	<b>2,139</b>	<b>539</b>
生活環境 基盤材料	157	204	148	111	621	221
電子材料	216	201	276	371	1,065	234
機能材料	83	89	86	114	373	64
加工・商事・ 技術サービス	12	26	24	31	94	21
<b>減価償却費</b>	<b>352</b>	<b>403</b>	<b>442</b>	<b>488</b>	<b>1,687</b>	<b>467</b>
生活環境 基盤材料	115	127	128	141	513	178
電子材料	153	189	216	248	807	198
機能材料	75	77	87	87	327	80
加工・商事・ 技術サービス	9	10	12	13	45	11

### 年間予想

(億円)

	2023年3月期 予想
設 備 投 資 額	<b>2,700</b>
減 価 償 却 額	<b>2,060</b>

### 3. その他決算主要項目

(億円)

	2022年3月期 第1四半期 6月末	2023年3月期 第1四半期 6月末	2022年3月末
純 資 産	30,098	35,329	34,292
総 資 産	34,994	41,731	40,534
1株当たり純資産	7,052円	8,333円	8,007円
有利子負債残高	288	309	304
期末従業員数	24,196人	25,134人	24,954人
為替レート：1-3月平均 (US\$) 4-6月平均	105.9 109.5	116.2 129.6	

(注) 1-3月平均の為替レートは、海外子会社の損益を連結する際に使用しました。

### 4. 貸借対照表 前期末比増減の内訳

(億円)

	2022年 3月末	2022年 6月末	前期末比	内訳		2022年 3月末	2022年 6月末	前期末比	内訳		
				海外子会社 換算レート差 による影響	実質増減				海外子会社 換算レート差 による影響	実質増減	
流動資産	24,379	24,908	529	773	△244	流動負債	4,777	4,792	15	105	△90
現金・預金	11,127	10,969	△158	464	△622	支払手形 買掛金	1,776	1,778	2	43	△41
受取手形 売掛金	4,735	5,487	752	165	587	短期借入金	134	133	△1	1	△2
有価証券	3,233	2,509	△724	0	△724	未払法人税等	737	643	△94	18	△112
棚卸資産	4,536	4,988	452	132	320	その他	2,128	2,237	109	43	66
その他	747	953	206	12	194	固定負債	1,464	1,609	145	66	79
						負債合計	6,242	6,401	159	171	△12
固定資産	16,154	16,822	668	571	97	株主資本	32,258	32,062	△196	0	△196
有形固定資産	12,901	13,566	665	553	112	その他の包括 利益累計額	1,007	2,082	1,075	1,128	△53
無形固定資産	105	109	4	2	2	新株予約権 非支配株主持分	1,026	1,184	158	45	113
投資その他の 資産	3,147	3,146	△1	16	△17	純資産合計	34,292	35,329	1,037	1,173	△136
資産合計	40,534	41,731	1,197	1,344	△147	負債・純資産 合計	40,534	41,731	1,197	1,344	△147

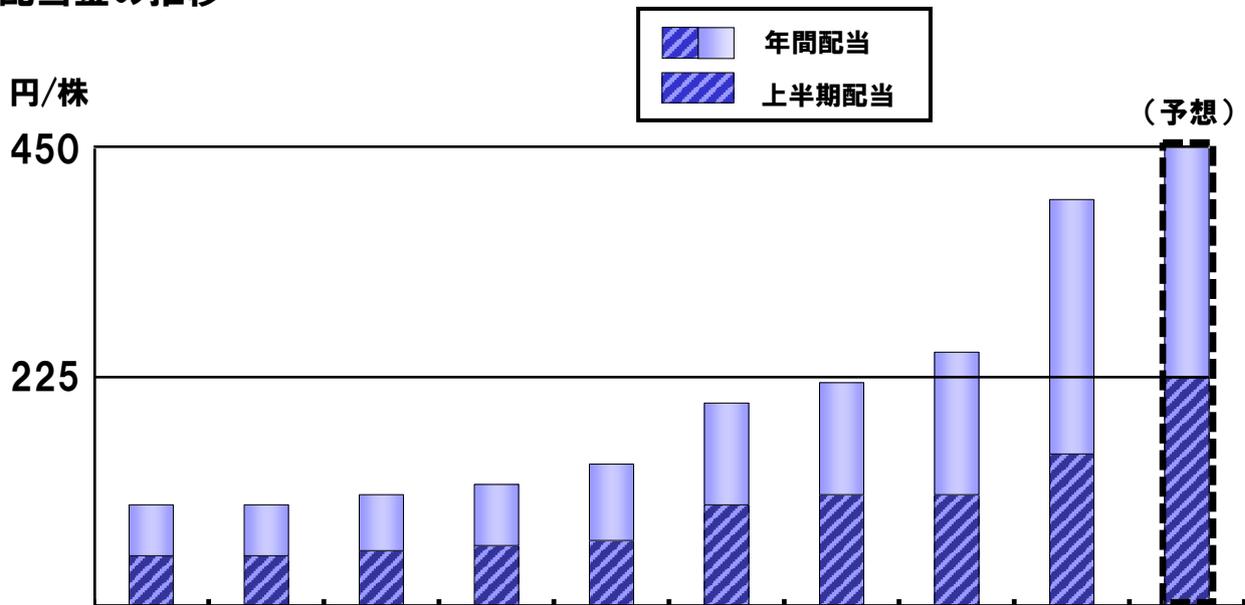
## 5. キャッシュ・フロー計算書の概要

(億円)

	2021年 4月～6月	2022年 4月～6月	増減
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>850</b>	<b>1,404</b>	<b>554</b>
税金等調整前純利益	1,308	2,626	1,318
法人税等の支払額	△ 470	△ 723	△ 253
減価償却費	352	467	115
運転資本の増減額	△ 181	△ 949	△ 768
その他	△ 159	△ 15	144
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 726</b>	<b>△ 1,130</b>	<b>△ 404</b>
設備投資支出	△ 511	△ 593	△ 82
有価証券増減額	△ 7	91	98
定期預金の増減額	△ 201	△ 619	△ 418
その他	△ 6	△ 8	△ 2
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 574</b>	<b>△ 2,174</b>	<b>△ 1,600</b>
借入金増減額	0	△ 6	△ 6
配当金支払額	△ 581	△ 1,038	△ 457
自己株式取得額	0	△ 1,000	△ 1,000
その他	6	△ 129	△ 135
<b>IV 換算差額ほか</b>	<b>122</b>	<b>300</b>	<b>178</b>
<b>現金・現金同等物増減額</b>	<b>△ 328</b>	<b>△ 1,599</b>	<b>△ 1,271</b>
<b>現金・現金同等物残高</b>	<b>7,687</b>	<b>8,490</b>	<b>803</b>
<b>有利子負債残高</b>	<b>288</b>	<b>309</b>	<b>21</b>

(注) 簡略的な方法により作成しています。

## 6. 配当金の推移



		2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
配当金	上半期	50円	50円	55円	60円	65円	100円	110円	110円	150円	※ 225円
	年間	100円	100円	110円	120円	140円	200円	220円	250円	400円	※ 450円
1株当たり 当期純利益	年間	267.2円	302.0円	349.5円	412.9円	624.3円	726.0円	755.2円	706.8円	1,203.8円	※ 1,432.6円
配当性向	年間	37.4%	33.1%	31.5%	29.1%	22.4%	27.5%	29.1%	35.4%	33.2%	※ 31.4%

※ 予想

## 7. 生産拠点別セグメント売上高

(億円)

		生活環境 基盤材料	電子材料	機能材料	加工・商事・ 技術サービス	連結
2021年 4月～6月	国内で 生産	240	1,257	572	160	2,231
	海外で 生産	1,330	353	344	82	2,111
	計	1,571	1,611	916	243	4,342
2022年 4月～6月	国内で 生産	299	1,630	733	216	2,880
	海外で 生産	2,598	480	518	89	3,686
	計	2,897	2,111	1,251	306	6,567

## 8. 市場別売上高

(億円)

	日本	海外					計	連結
		米国	アジア・オセアニア		欧州	その他		
			うち、中国					
2021年 4月～6月	25%	26%	31%	9%	10%	9%	75%	4,342
	1,070	1,117	1,362	385	418	372	3,271	
2022年 4月～6月	21%	33%	28%	8%	10%	8%	79%	6,567
	1,359	2,159	1,866	542	671	509	5,207	

(注) %は連結売上高に占める割合を示しています。

## 9. 平均為替レートの推移

		US\$ (円/\$)					EUR (円/€)				
		3ヵ月	6ヵ月		12ヵ月		3ヵ月	6ヵ月		12ヵ月	
			1～6月 7～12月	4～9月 10～3月	1～12月	4～3月		1～6月 7～12月	4～9月 10～3月	1～12月	4～3月
2021年	1～3月	105.9	107.7	109.8	109.8	112.4	127.7	129.8	130.9	129.9	130.6
	4～6月	109.5					132.0				
	7～9月	110.1	129.8	130.0							
	10～12月	113.7	130.1								
2022年	1～3月	116.2	122.9	115.0	130.4	138.1	130.4	134.3	130.2		
	4～6月	129.6					138.1				

※1～3月平均為替レートは海外子会社の損益を連結する際に使用しました。

	US\$	EUR
2022年7月以降の会社想定レート	125円/\$	130円/€